

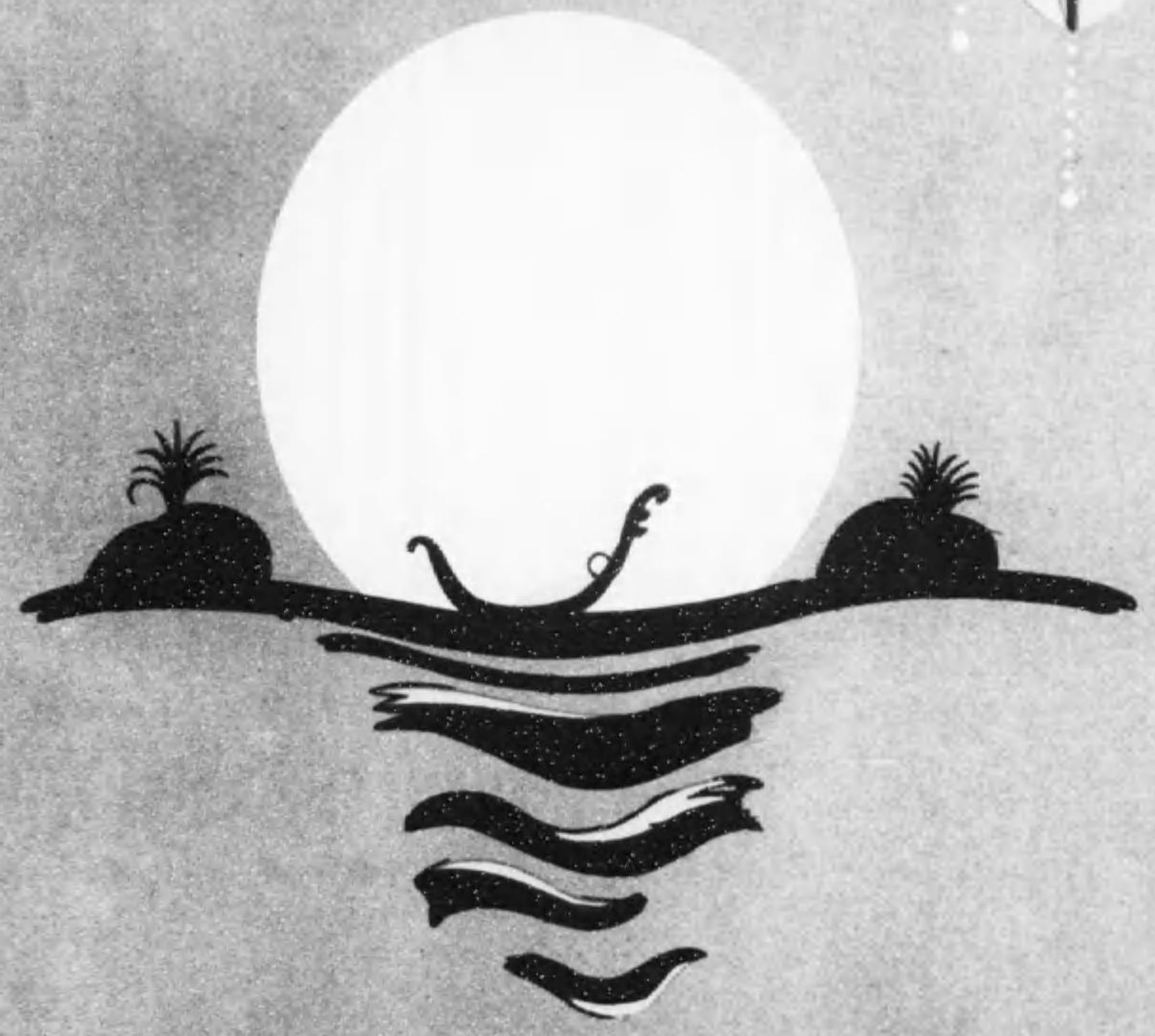


始



~~307~~
~~628~~

曲作郎太龍田弘
集唄守子



版出社友之婦主

ゆにが

特116
799



曲作郎太龍田弘
集唄守子

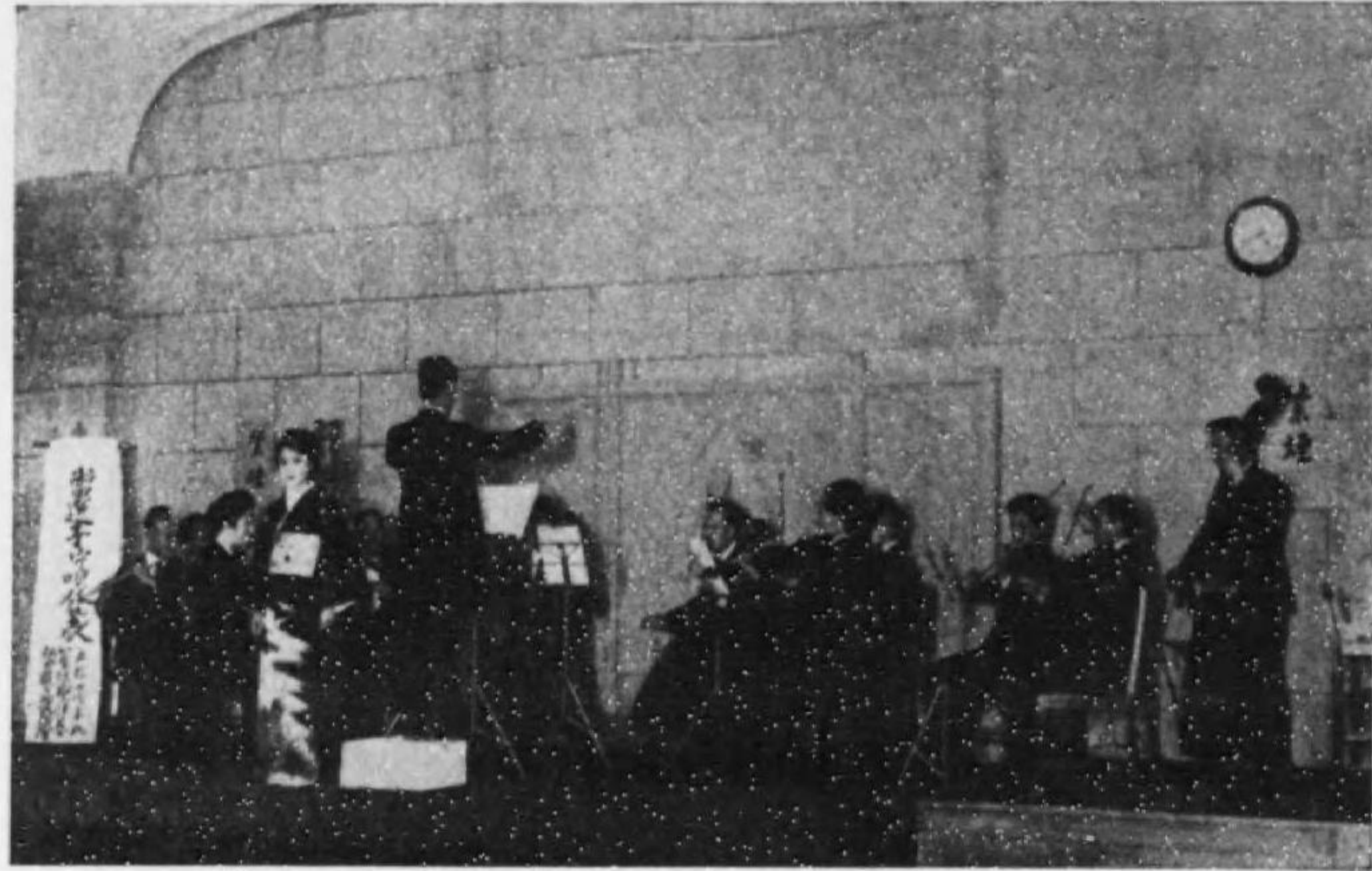


臺河駿京東

行發社友之婦主

16. 9. 13

内交



大正十四年十一月二十九日、新築落成せる主婦之友社講堂に於て開催されたる守り唄発表音楽會のステージであります。獨唱者は立松房子夫人、オーケストラ伴奏の指揮は弘田龍太郎氏、第一ヴァイオリンは蜂谷龍子氏等であります。

目次

1	ねむの木	1
2	ねんねの祭	2
3	母子草	4
4	金の星銀の星	5
5	搖籃の歌	6
6	歌詞	11

件	雅	ひ	こ
富	原	義	徳
富	原	杜	夜
中	瀬	静	枝
柴	田	あ	き
			子

ねむの木

大正十四年十月作曲

おそく

mf dolce *rit.*

mf

ね ん ね ん 寝 や ま の ね む の 木 に は
 の ゆ め に は ぐ れ て 啼 く と り は
 坊 や の お ふ ね は の め の ふ ね

p *mf*

ね む の 木 に ねむい おつきさま
 啼く と り は あか い おとまりか
 の め の ふ ね の ら ゆ ら の れ ても

p rit.

寝 て こ き る
 ま ま こ と り
 眼 が さ め ぬ

p rit. *rit.*

譯の譜曲るため收に葉のと
 すまじ禁く堅を寫譜ひ及載

ねんねの祭

大正十四年十一月十八日作曲

拍子よく夢の如く

Piano introduction in 4/4 time, key of D major. The right hand features a rhythmic pattern of eighth notes and chords, while the left hand plays a simple bass line. Dynamics include *p* and *fp*.

First vocal line with piano accompaniment. The melody is simple and rhythmic. Lyrics: とんとんとろーりこ とんとろーり. Dynamics include *mf*.

Second vocal line with piano accompaniment. The melody continues with similar rhythmic patterns. Lyrics: とんとんとろーり とろーりおとーは. Dynamics include *mp*.

Third vocal line with piano accompaniment. The piano part features more complex chordal textures. Lyrics: ねんねのおきーの はなま ーつーり. Dynamics include *mf*.

Fourth vocal line with piano accompaniment. The piano part continues with rhythmic accompaniment. Lyrics: ねんねのまつーりへ 行くーひとは. Dynamics include *p*.

Fifth vocal line with piano accompaniment. The piano part features a more active bass line. Lyrics: ねんねのゆーかごの めのいーろ. Dynamics include *rit.* and *a tempo*.

Sixth vocal line with piano accompaniment. The piano part features a more active bass line. Lyrics: めのいーろ. Dynamics include *dim.*, *pp*, and *ppp*. A *scia.* marking is present at the end.

母子草

大正十四年十月作曲

餘り遅くなく *mf*

ねんねん ほろほろ
ねんねん ほろほろ

p やはらかに *mf*

ねん-ほろろ ちちいお ぼろに 咲く-はなは
ねん-ほろろ ほろほろ お ぼろに 啼く-とりは

p

ゆ-めの こみ-ちの ははこぐ さ しづかに あさまで
は-はの 羽が-ひの めめみど り 坊-やよ すやすや

rit.

おね-んね よ
おね-んね よ

rit. *p* *ppp*

金の星・銀の星

大正十四年十一月二十日作曲

極めて単純に *mf*

しづかにね おねねしな
しづかにね おねねしな
しづかにね おねねしな

mf *p*

し-ろい おひげの ちいぢやま が いゆめ やら-と
ツ-キノ セカイニ 行ツテ ミ ヲ ダンダラ 茶イロヤ
し-ろい おつむの はあぢやま が いゆめ やら-と
ホ-シノ セカイニ 行ツテ ミ ヲ 金ノホシ 銀ノホシ

mf

p *rit.* *pp*

待つてま す おゆめは なにいろ つきのいろ
シロウサギ おミミヲ フリフリ カケトラベ
待つてま す おゆめは なにいろ ほしのいろ
オキョーレ ツ オンデヲ フリフリ オキョーレ

搖籃の歌

Moderato

大正十四年十一月二十三日作曲

Flute (x Violin, con sordino)

p

ril. *pp*

mf

mf

ね ん ね す
ね ん ね す

る 子 に な に あ げ
る 子 に な に あ げ

よ

mf *ril.* *p* *pp*

p *ril.*

ril.

お 日 の あ か い 小
ま し ろ い ま き ば の 小

う さ き と そ れ
ひ つ じ と そ れ

か ら ま つ か な く さ
か ら あ ま い こ な

い ら こ ー ー ン
お ら ー ー ン

坊 や の お す き な
坊 や の お へ や の

は な か こ に
の り か こ に

大正十四年九月、主婦之友社の復興
 建築を記念する事業の一として、廣
 く一般から守り唱を募集いたしまし
 た。應募は千餘の多きに上り、廣
 が、うち四篇を當選と定め、これに
 田龍太郎氏の作曲を需めて、同年十
 月二十九日、主婦之友社の落成と同時
 に、發表音樂會を催しました。こゝに
 掲載の中「おんねの祭」以外の四篇は
 即ち當選のものであります。「おんね
 の祭」一篇は、選外佳作として特に擧
 げられたものであります。

ねむの木

作 雅一

ねんねん 野山の
 合歡木に
 ねむの木に
 赤いお月さま
 寝てござる
 夢にはぐれて
 啼く鳥は
 啼く鳥は
 親なしどりか
 歌子鳥
 坊やのお船は
 夢の船
 夢のふね

The musical score for 'ねむの木' is written in G major (one flat) and 4/4 time. It features a vocal line and a piano accompaniment. The lyrics are: ねんねん 野山の合歡木にねむの木に赤いお月さま寝てござる。夢にはぐれて啼く鳥は啼く鳥は親なしどりか歌子鳥。坊やのお船は夢の船。夢のふね。 The score includes dynamic markings such as mp, rit., and p, and various musical notations like triplets and slurs.

ねんねの祭

富原 義徳

ゆるゆる揺れて
 眼がさめぬ
 とんとんとろりこ
 とんとろり
 とんとん
 とろりと鳴る音は
 ねんねのお里の
 花祭り
 ねんねの祭りへ
 ゆくひとは
 ねんねの顔
 夢のいろ
 とんとんとろりこ
 とんとろり
 とんとんとろりと
 鳴る音は
 ねんねのお里の
 花祭り
 ねんねの祭りで
 見るものは
 桃色お月さま
 夢の色

母子草

富原 杜夜

ねんねん ほろほろ
 ねんねん
 ちいろおぼろに
 咲く花は
 夢のこみちの
 母子草
 しづかに あさまで
 おねんねよ
 ねんねん ほろほろ
 ねんねん
 ほろほろおぼろに
 啼く鳥は
 母の羽文ひの
 夢見鳥
 坊やよ すやすや
 おねんねよ

金の星 銀の星

中瀬 静枝

一、静かにね おね、しな
 白いお髭の爺ちやまが
 い、夢やらうと待つてます

搖籃の唄

柴田あき子

お夢は何色 月の色
 三、静かにね おね、しな
 月の世界に行つて見りや
 だんだら茶色や白
 お耳をふりふりかけくらべ
 三、静かにね おね、しな
 白いおつむの婆ちやまが
 い、夢やらうと待つてます
 ゆめは何色 星の色
 四、静かにね おね、しな
 星の世界に行つて見りや
 金の星 銀の星お行列
 お袖をふりふりお行列
 揺籃の唄
 ねんねする子に
 何あげよ
 お日々の赤い
 小児と
 それから真赤な
 草薺
 坊やのお好きな
 花籠に
 どつさり摘んで
 あげませう

著 雄 尚 邊 田
識 知 の 譜 樂 に 人 素
る か わ

洋楽譜の読み方は初心の方にとつて、なかなか判
り難い事柄とされてまゐりました。それを容易く、判
誰にでも判らせようとする目的でなされたのがこの
講義であります。著者自身、その序文に識して
あります。音の長短や拍子を説明するにもいちいち、
これを足音に合せたり、また日常の動作に例をとつ
てあります。かやうな説明の方法は、在來のどの本
にも類例のないものであります。これならば、一
度楽器を手にした人は何人でも、一讀直に洋楽譜の
讀方に熟達できることを保證いたします。殊に本書
は、複雑な樂典の理解に悩む學生間に、絶好の参考
書として、非常なる好評を博してをります。内容の
一部を挙げれば、樂譜はかうして進歩した。西洋樂
譜は肖像畫のやうなもの。完全なる樂譜はない。聲
の長短を表はす音符。一風變つた音符。各調の簡單
な見分け方。D調・A調その他。日本音樂に樂譜を
利用して。三味線の洋樂譜。一筆の洋樂譜。等二十餘
種の項目に分れてをります。定價壹圓、送料六錢。

番〇八一東京替振 行發社友之婦主 臺河駿田神京東

◇ 集 曲 作 唄 守 子 ◇

有 所 權 版

大正十五年七月廿五日印刷
大正十五年八月三日發行

定價壹圓

著 者	弘 田 龍 太 郎
發 行 者	東 京 市 神 田 區 駿 河 臺 南 甲 賀 町 十 七 番 地 石 川 武 美
印 刷 者	東 京 市 芝 區 新 堀 町 十 一 番 地 加 來 金 升

發 行 所

主 婦 之 友 社

電 話 (五) 自 二 二 六 一
神 田 (五) 五 二 六 七
振 替 東 京 一 八 〇 番

刷 印 社 刷 印 ヒ サ ア

307

600

特116

799



終